



# 1年学年だより

発行日：令和4年3月24日（木）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 11

## 学校は失敗をする場

校長代理 富樫 哲一

今年度最後の学年だよりとなりました。新型コロナウイルス感染症については、引き続き予断を許さない状況が続いています。しかしながら、まん延防止等重点措置が解除されましたので、気持ちの面では幾分晴れやかな気持ちで卒業式、修了式を迎えることができるのではないのでしょうか。

さて、この新型コロナウイルスの流行に限らず、現在世界ではロシアのウクライナへの軍事侵攻など先行き不透明な現状があります。また、こうした不透明な状況は今後も続くことでしょう。このような社会情勢の中で、日本の社会全体が成長期のときに大人だけではなく、子どもたちにも浸透していた「頑張れば必ず良い結果が得られる。結果が出ていないのは、努力が足りないだけだ」という価値観だけでは解決できない問題が年々多くなっているように思います。もちろん、学校現場においてもそうした価値観のみでは、将来的に世界で活躍する人材を育成することは難しいと常日頃感じてしまいます。

もしかしたら皆さんの中にも、努力しても思うように結果がでないことから、チャレンジすること、失敗することを避け、「自分が確実にできることや簡単に結果が出ることだけ頑張ればいいや」と考えている人がいるかもしれません。

そこで、4月から新しい環境で生活する皆さんに伝えたいことがあります。今後皆さんが大人になったときに生きていく混沌とした社会において、誰にでも通じる成功の方程式は残念ながらありません。教員としてはとても悔しいですが学校の先生たちも教えることができないのです。

ではどうすればいいか。今の自分にはできないと思うこと、もっと言えば明らかに実現不可能なことではなくちょっと背伸びをすればできそうなことにどんどんチャレンジすることです。もしかしたら失敗をすることがあるかもしれません。でも命にかかわるような失敗でなければ、それでいいのです。どんどんチャレンジして、どんどん失敗しましょう。「失敗は成功の母」という言葉がありますが、失敗を繰り返す体験を多くすることでしか、その人独自の成功の方程式を見つけることはできないように思います。

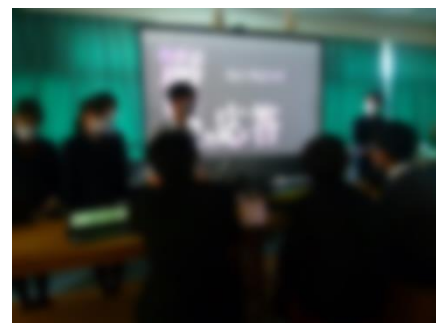
もしかしたら「学校は失敗する場」ということは、授業や学校行事で先生方から聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。本校は、学校全体で授業等においても生徒個人の意見や考え方を尊重し、「間違ふこと、失敗することも学習活動の大事な一環」という考えで教育活動を行っています。これからも皆さんが「安心して」間違えたり、失敗できるような学校の雰囲気をつくっていきたくて考えています。

最後になりましたが、新しい環境での皆さんのさらなる活躍を心から期待しております。

## 後期 EGG ゼミ 最終報告会を行いました!

3月12日の土曜 EGG では、前期の新聞発表に続き、後期 EGG ゼミ 最終報告会を行いました。「1年間の学びの集大成」という心構えで10期生は当日に臨みました。

本番は2回の発表をした後に、他の2グループの発表を聞くことを2度繰り返しました。聞き合うことで、上手な説明の仕方ややり取りの仕方を吸収し合い、どのグループも回を重ねるごとに熱気を帯び、上達していきました。また、各発表も、相手に伝えることを大切にして、しっかり相手を見ながら話をするクラス、面白さをまじえながら内容に引き込んでいくクラス、実践を数多く行い説得力をもって説明するクラス、疑問点・調査したこと・分かったこと・考えられること・新たな課題をすっきり整理しているクラスなど、クラスのカラーが出ていました。発表を聞きながら、同じようなテーマでも切り口やアプローチの違いがあること、異なるテーマどうしにつながりがあることにも、気がついたようです。また質疑応答タイムも活発に繰り広げられました。終了の合図に、1年生フロアには歓声や拍手があちこちから起こり、達成感や満足感いっぱいの豊かな空気に包まれました。おつかれさまでした!



## 3/22 年度末の学年行事

3月22日(火) 1. 2時間目に柔道場で百人一首大会が行われました。僅差で負けて悔しかったり、得意札を取れて嬉しかったり、いろいろな声が聞こえてきました。勝ち負けの楽しさだけでなく、自分なりの楽しさを発見しようとする姿勢が垣間見えました。日本の伝統文化や古典に親しめました。

4時間目には、今年度最後の学級委員会主催の学年集会が開かれました。始めに各クラスの1年間の反省と成長を各クラスの学級委員から。次に学年委員長の伊藤淳さんが学年全体を学年目標の「黄色の弾丸～十期生で響き合おう～」を踏まえながら振り返ってくれました。最後はクラスの垣根を越えてのジェスチャーゲームで盛り上がりました。最後に素敵な思い出を作ってくれた学級委員さんたち、ありがとう!!



すし●んまい?!



バレリーナ?

百人一首大会 結果は1位:1組 2位:4組

新年度は4月7日(木)スタートです。

登校時間: **8時50分** くすのき広場で、新しい学年名簿を配布します。

持ち物: 筆記用具、体育館シューズ、防災カード、保健調査票、歯科保健調査票  
連絡票クリアファイル(中身はご家庭で保管を。)

# 1年間をふりかえって1学年の先生たちより

山口先生

1年間、君たちと過ごすことができ、とても楽しかったです。毎回の授業、全力で（熱苦しく）させていただきました。ありがとうございました。ありがとうございました（最後の授業ができなかったグループのみなさん、ごめんなさい。）

2年生になると、色々な場面で求められることが増えます。そんなときは、一人で抱え込まないように。10期生で支え合っていこうね！

山形先生

今年はコロナのせいで僕の力を十分に発揮させることができませんでした。本当に雨男なんです。来年度、各行事が開催されたら、きっと降らせてみせます！僕が10期生との行事を楽しみにすればするほど、10期生の行事は雨に見舞われるでしょう☔☔☔10期生とのインキャン、楽しみだなあ！！

でも、雨が降ったあとには、虹が出ます。来年度も雨のあとには大きな虹がかかるような、そんな彩りに満ちた学年でありますように。（追伸：傘とレインコートの用意はお早めに。）

小野寺先生

この3月、下の娘が高校を卒業してしまいました。つい、この前まで中学の入学を喜んでいたはずなのにです。皆さんもあつという間ですよ。気を付けてください。今日という日を大切に！（追伸：雨男にも気を付けよう。）

朝比奈先生

一生懸命何かに取り組むことは楽しい。一生懸命やっている仲間と一緒にやることも楽しい。学級委員が学年集会で、レクリエーションを計画してくれました。仲間が一生懸命やっているのだから、自分たちもめいっぱい盛り上がりよう。ジェスチャーゲームだって、照れや遠慮はいらない。めいっぱい楽しもう。そんな思いがひしひしと伝わってきました。

がんばる自分が大好きになり、仲間も大好きになり、それを楽しめる10期生になりました。

高仁先生

1年生のみなさん。今年1年間とても楽しく過ごすことができました。来年こそ、マスクのない生活ができると嬉しいな～と願っています。もうすぐ春です。少しずつ、春のお花が咲き始めましたよ。昨年度のあの頃を思い出して見てください。今年は、どんなお花に出会えるかな？私はオオイヌノフグリをみつけました！！

西尾先生

How was your school life at Minami? I hope you are enjoying it with friends. It was exciting to teach you this year.

Spring has come. You are seeing new friends and new teachers next month. Don't forget I'm always here for you. Enjoy your next step! See you soon :-)

神馬先生

1年生の皆さん、1年間ありがとうございました。私も中学校に来て1年目、皆さんと同じ1年生でした。一緒に様々なことを体験できてとても楽しかったです。来月からは新しい仲間とともに、頑張っていきましょう！